

西村真琴関係文献

分類	番号	タイトル	年	著者	その他
1	1	中国児童の養育		西村真琴	カラーコピー2部
1	2	凡人経		西村真琴	筆書きの随筆付き、扉カラーコピー有り
1	3	私の父、西村真琴のこと、他（魯迅全集第20巻）	昭和61年	西村晃	
1	4	三義塚のハト	昭和46年	毎日新聞	
1	5	北支仁術行脚、表紙、写真頁	昭和13年		
1	6	北支平和工作にたづさはりて（北支仁術行脚）	昭和13年	西村真琴	
1	7	Comparative Morphology and Development of …		Makoto Nishimura	科学館では表紙のみ。博士論文への添付資料
1	8	神話（『保育』）	昭和13年	周 作人	
1	9	とげうを、他			
1	10	天狗にまちがへられた動物		西村真琴	
1	11	盲導犬を語る		中村京太郎	
1	12	自然人格化の空想（『保育』）	昭和13年	馮 飛	
1	13	支那の子供（『保育』）		西村真琴	
1	14	保育誌の会報	昭和15年		
1	15	保育曼荼羅（『保育』）	昭和13年	西村真琴	
1	16	餘韻は保育の秘訣（『保育』）	昭和14年	西村真琴	
1	17	編集室から（『保育』）	昭和13年	辻 倫夫	
1	18	科学随想		西村真琴	中央公論社
2	1	「人造人間」ガクテンソクの生まれるまで	昭和3年	サンデー毎日	
2	2	興味をひく人造人間と新聞文化の大殿堂	昭和3年	大阪毎日新聞	
2	3	欠			

2	4	明治ワッダー科学館			ホームページ記事
2	5	西村真琴教授を辞めて大阪毎日新聞社に入社	1996	杉山滋郎	ホームページ記事
2	6	学天則と西村氏の絵			ホームページ画像 (2-4)
2	7	日本ロボット創世記	1993	井上晴樹	NTT 出版株式会社
2	8	西村真琴博士の「人造人間」	1956	世川 憲次郎	毎日新聞記事
2	9	日本で最初の本社の人造人間	昭和 13 年	大阪毎日新聞	
2	10	大地のはらわた	昭和 5 年	西村真琴	刀江書院
3	3	豊かな人材 新鮮な企画	1972	阿部賢一	毎日新聞記事
3	4	日本で死んだ中国のハト	1972	毎日新聞	毎日新聞記事
3	5	三義塚のハト	1980	毎日新聞	毎日新聞夕刊
3	6	「三義塚のハト」版画届く	1981	毎日新聞	毎日新聞夕刊
3	7	西村真琴	昭和 5 年	西村真琴	昭和新聞名家録
3	8	高校風土記松本高校ものがたり	平成元年	毎日新聞松本支局	郷土出版社
3	9	生物学者で保育事業の先駆者 西村真琴	平成 5 年	市民タイムス	
3	10	時	1955	西村真琴	真琴が書いた詩 (自筆 ¹ -)
3	11	教え子の中国人から便り	1979	毎日新聞	毎日新聞夕刊
3	12	中国の疎開児			新聞記事(多分毎日)
3	13	小学生と記者の間		鍵田尚三	
3	14	毎日新聞余話 東洋初のロボット	1994	毎日新聞	
3	15	魯迅と西村真琴 事績年表	1999	石原忠一	豊中市日中友好協会
3	16	1羽のハトが結んだ縁	2000	毎日新聞	毎日新聞夕刊
3	17	西村真琴の著書リスト	1997		2冊分のリスト
4	1	保育曼荼羅(カラー挿絵)			

4	2	学天則他、写真4葉			書籍掲載写真
5	1	大東亜科学綺譚	1991	荒俣 宏	
5	2	RoboFesta KANSAI 2001, OFFICIAL GUIDE BOOK	2001		
5	3	西村真琴関係写真（前田資料）	2001	前田種子	

（以上、小野、加藤）

西村真琴_略年譜

石原忠一編「魯迅と西村真琴 事績年表」（文献 3-15）、荒俣宏著「大東亜科学綺譚」（文献 5-1）に基づいて作成

西暦	年号	年齢	できごと
1883	明治16	0	3月26日、長野県松本市で出生
1899	明治32	16	松本中学に入学。父死去
1908	明治41	25	広島高等師範学校博物学科卒業。 京都・向日町小学校代用教員、乙訓町高等小学校長となる
1910	明治43	27	満州に渡り、南満州遼陽小学校長となる
1911	明治44	29	南満医学堂の生物学教授となる。手塚かずをと結婚
1915	大正4	32	渡米し、コロンビア大学植物学専攻科に入学
1920	大正9	37	コロンビア大学から博士号 Ph.D.取得。欧米視察
1921	大正10	38	北海道帝国大学教授となる
1923	大正12	40	1月、昇誕生
1926	昭和元年	43	毎日新聞「五十年後の太平洋」論文へ応募
1927	昭和2	44	マリモの研究により東京帝国大学より理学博士号を取得。 12月、大阪毎日新聞社に入社。豊中市穂積に居住
1928	昭和3	45	ロボット「学天則」を制作、京都の昭和天皇御大礼記念博覧会に出品
1930	昭和5	47	著書「大地のはらわた」ベストセラー
1931	昭和6	48	北千島学術探検
1932	昭和7	49	上海へ児童親善使節団を引率、三義里で鳩を救う
1936	昭和11	53	大阪毎日新聞社社会事業団内に全日本保育連盟結成、初代理事長に就任
1937	昭和12	54	全日本保育連盟機関誌「保育」創刊（1945年2月号まで発行）
1938	昭和13	55	四天王寺悲田院内に民国窮民孤児援護会を設ける

1941	昭和16	58	隣邦児童愛護会を結成、理事長に就任
1945	昭和20	62	大阪毎日新聞社退社
1946	昭和21	63	大阪毎日社会事業団常務理事を辞任
1947	昭和22	64	大阪府豊中市市議会議員に当選、議長となる。1年で辞職
1949	昭和24	66	豊中市公民館長となる。神戸頌栄短大で生物学、保育等を教授
1951	昭和26	68	スライド「蛙の観察」、科学映画「阿寒湖のまりも」を制作
1956	昭和31	72	1月4日、豊中市にて逝去。享年72歳

(以上、加藤)